

「全国なぎさシンポジウム in 高知」概要

高知県土木部港湾・海岸課

1. 目的

全国なぎさシンポジウムは、人と海とのより良い関係を築くため、人と海の接点である「なぎさ」をテーマに意見交換を行い、その役割と大切さを再認識することを目的に、毎年開催しています。

第27回目を迎える「全国なぎさシンポジウム in 高知」では、海からの恵みを受ける一方で、自然災害の大きな脅威にもさらされている高知県において、防災、環境、利用、観光などの様々な視点から、これからの「なぎさ」の未来について考えます。

2. 主催

「全国なぎさシンポジウム in 高知」実行委員会（会長 高知県知事）

3. 後援（予定）

国土交通省、農林水産省、環境省、文化庁、観光庁、(公財)河川財団、(一社)全国海岸協会

4. 開催日

平成26年11月6日（木）～7日（金） 2日間

5. 開催テーマ

こうちけ
「高知家」でなぎさの未来を考える ～ずーっと見ていたいなぎさの風景～

6. 行事内容等（予定）

(1) 1日目（シンポジウム） 13:00～17:00

会場：高知県立県民文化ホール「グリーンホール」（高知市）

開催地挨拶 高知県知事

基調講演 国土交通省水管理・国土保全局海岸室長

特別講演 高知工科大学 副学長 磯部 雅彦 氏

パネルディスカッション

・高知大学 教授 原 忠 氏

・NPO 砂浜美術館 事務局員 西村 優美 氏

・NPO 法人黒潮実感センター センター長 神田 優 氏

・南国生活技術研究所 代表 黒笹 慈幾 氏

(2) 2日目（現地視察） 8:30～16:15

高知市、南国市、香南市、安芸市の海岸及び各施設等の視察



【戸原海岸】（高知市）



【Tシャツアート展】（黒潮町）



暑苦しいほどに、あったかい。
飲んだら誰とでも仲良くなる。
ご近所さんも、初対面の人も、大事にする。

高知県には、都会で失われかけている、
「人と人とのつながり」が息づいています。
まるで、高知県がひとつの大家族かのように。

こうちけ
ぜひ、「高知家」にきて、家族のあたたかさを感じてください。
多くの皆様のご参加を、心からお待ちしております。